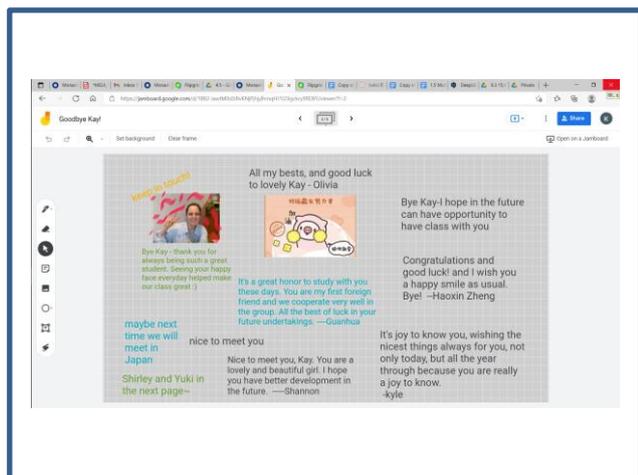


OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students

プロフィール (Profile)

氏名 (Name) A.K.
所属 (School) 現代システム科学域
マネジメント学類
学年 (Grade) 3年
留学先 (Name of overseas institution)
Monash University
留学期間 (study abroad period)
2021/8/23~2021/9/17
記入日 (Date) 2021/10/1



留学レポート Study Abroad Report

レポートというより日記みたいなテンションで書いて行くけど、オンライン留学をしようと思った理由は、私がチキンだったから。もともと入学したころから留学してみたいとは思ってた。でも英語はあんまり話せない。英語は行ってから話せるようになるんだよ！と言われても、話せるようになるまでの時間はどないすんねん、と怖くて踏み出せなかった。そうこうしてるうちにコロナがやってきた。最低だけれど私は安心した。これで皆留学出来ないじゃん。土台揃ったラッキーと思っていた。

しかしながら最近になってアルバイト先の社長さんに「Aさん留学は興味ないの？僕は学生時代に留学して本当に良かったと思ってるし、Aさんも留学向いてると思うよ」と言われて、留学欲が再燃した。でもやっぱり海外で暮らすのはスムーズな意思疎通が図れなくて怖いなあと思ってた。そんな折にオンライン留学のプログラムを見つけた。これでチキンな私にとっての留学のネック部分は完全に消えた。申込の締切期日がぎりぎりだったので国際交流課さんにとりあえず電話をかけて、まだ間に合いますよ〜と教えていただき、急いで参加条件の英語のスコアを取った。

初授業の日はめっちゃくちゃ緊張した。zoomに参加すると、なんかみんな顔がアジアな感じだった。みんなって、ほんとに全員。私以外全員中国人だった。場違いなのではと思ってめっちゃ焦った。しかもクラス15人くらいのうち、その日から授業に参加したのは私を含んで3人だけだった。他のみんなは既に4,5週間くらい共に過ごしていた。私たちは途中参加だったみたい。

まあでもそのうちわりと馴染めた。好意的でめっちゃ話しかけてくれる子が何人かいて、その子たちと授業外でも個人でチャットしてた。留学あるあるらしいけど、授業初日にはWeChatというSNSをインストールする。これは中国でいうLINEみたいなもんらしくて、これで先生を含むトークグループを作って授業の連絡とかちょっと雑談とかしてた。

クラスの子達の年齢はバラバラだった。26歳の人や17歳の人もいた。ただ、中国では数え年を用いて年齢を表しているらしく、「Aさん何歳？」「私21歳」「えー私も21歳だよ」ときやっきやしていたら更に「Aさん何年生まれなん？」と聞いてきた。今年齢言うたやんと思いつつ「1999年生まれ」と言ったら同い年のはずの子が「あ、ごめん私2001年生まれやわ」と言い出した。ええ。びっくり。

留学最終日はみんながメッセージを書いてくれた。嬉しい。チャットしてた友達は今度電話しよ、とか連絡は取り合い続けよう、と言ってくれてほんとに涙が出た。

留学プログラム終了後のモチベーションとしては、とりあえずTOEIC受けようと思って予約した。9月の人ととけば良かったと再三後悔したが、まあ頑張ろうと思う。TOEICに向けて問題解いてて思うのが、リスニングがめっちゃくちゃ聞き取れるようになった。すごい。

オンラインなら留学する意味ないって思う人もいるみたいだけど、私は実際にプログラムに参加してみて英語力上がった。何より言葉が通じないところに踏み出すハードルが下がった。一日たった4時間の4週間で、わりとクラスに馴染めたから、ほんとに留学しても別にたえるなと思うようになった。これって大きな進歩だと思う。